

～在宅医療に関する素朴な疑問～

Q 在宅医療ではどんなことをしてくれるの？

A 様々な慢性疾患に関してのアドバイスや必要な治療を行います。必要に応じ、点滴・中心静脈栄養・経管栄養(胃ろう)の管理、酸素療法、床ずれ管理、人工呼吸の管理、末期がんに対する終末期のケアを受けることができます。



Q 夜間や休日に具合が悪くなったらどうするの？

A 訪問看護や主治医の往診を受けることができます。また、主治医の判断によって入院・治療が必要な場合はコスモス病院をはじめ救急病院への入院が可能です。



Q 在宅医療の費用はどれくらいかかるの？

A 胃ろう・中心静脈栄養、在宅酸素、在宅人工呼吸療法など特別な治療を受けていても、集中的な治療を行わなければ、通常1割負担では一か月あたり数千円から2万円程度と考えられます。また、所得に応じ医療費の自己負担限度額の制度を利用することができます。



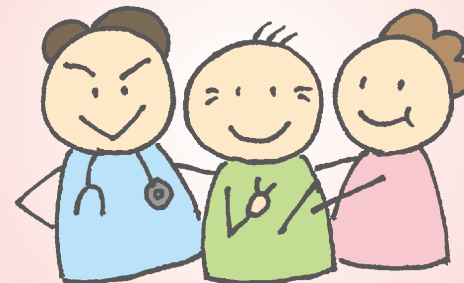
Q 医療以外に受けられるサービスは？

A 介護保険の認定を受けることで、住宅改修、福祉用具のレンタル、訪問介護、デイサービスなど介護に関わる様々なサービスを利用することができます。

発行／白杵市医師会立コスモス病院
在宅医療連携拠点事業 プロジェクトZ

みんなで支える在宅医療

自分らしい生き方を選択しましょう



『在宅医療』とは

さまざまな慢性的な病気をかかえていても、自宅にしながら必要な医療サービスが受けられることです。

「住み慣れた地域で生活したい」「家で最期を迎えたい」といった本人の願いをご家族、病院の先生、開業医の先生、歯科の先生、訪問看護師、薬剤師、ケアマネージャーなど医療・介護に関係する全ての職種がチームとなって“あなた”をサポートします。

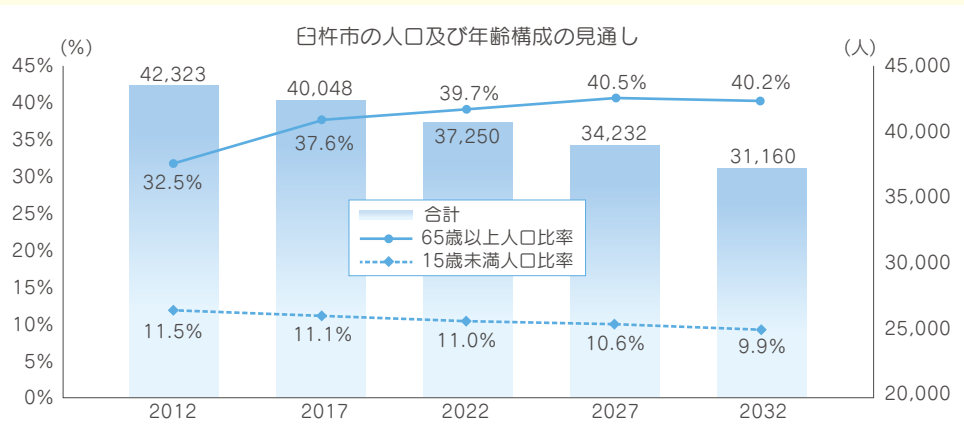


●平成24年度在宅医療連携拠点事業●

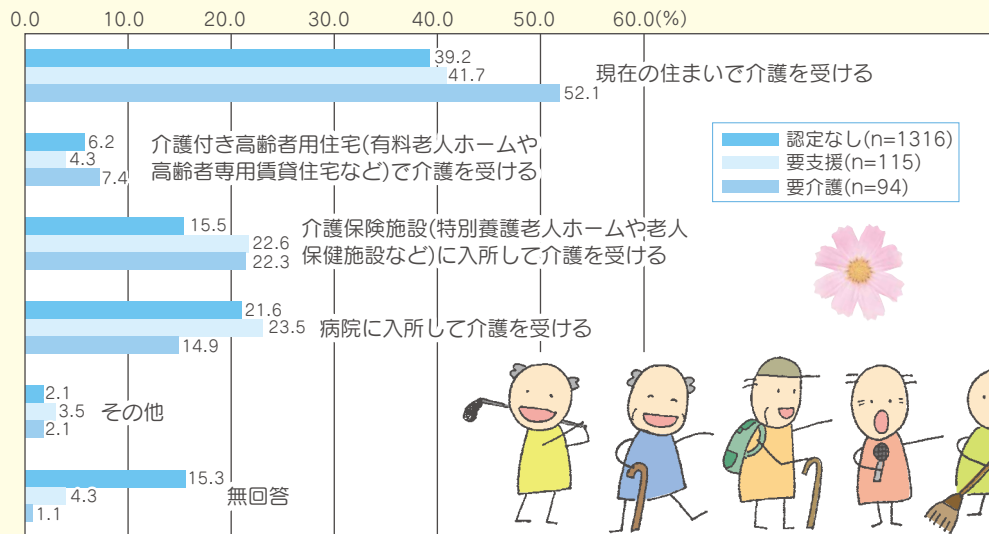
臼杵市の現状

臼杵市は、高齢化率(65歳以上人口比率)が既に32%を超えており、人口も減少局面にあります。この傾向は、今後も続き、20年後には高齢化率は40%を超えると推定されます。また、臼杵市の調査において「介護が必要になった場合、どこで介護を受けたいか」のニーズ調査では介護認定のあるなしに関わらず、約4割以上の方が在宅での生活を希望されています。いつまでも在宅で生活できる希望を叶えるためにも、在宅医療の重要性は今後ますます増えてくると思われます。

■臼杵市の高齢化と今後の展望 ※臼杵市2012年7月試算

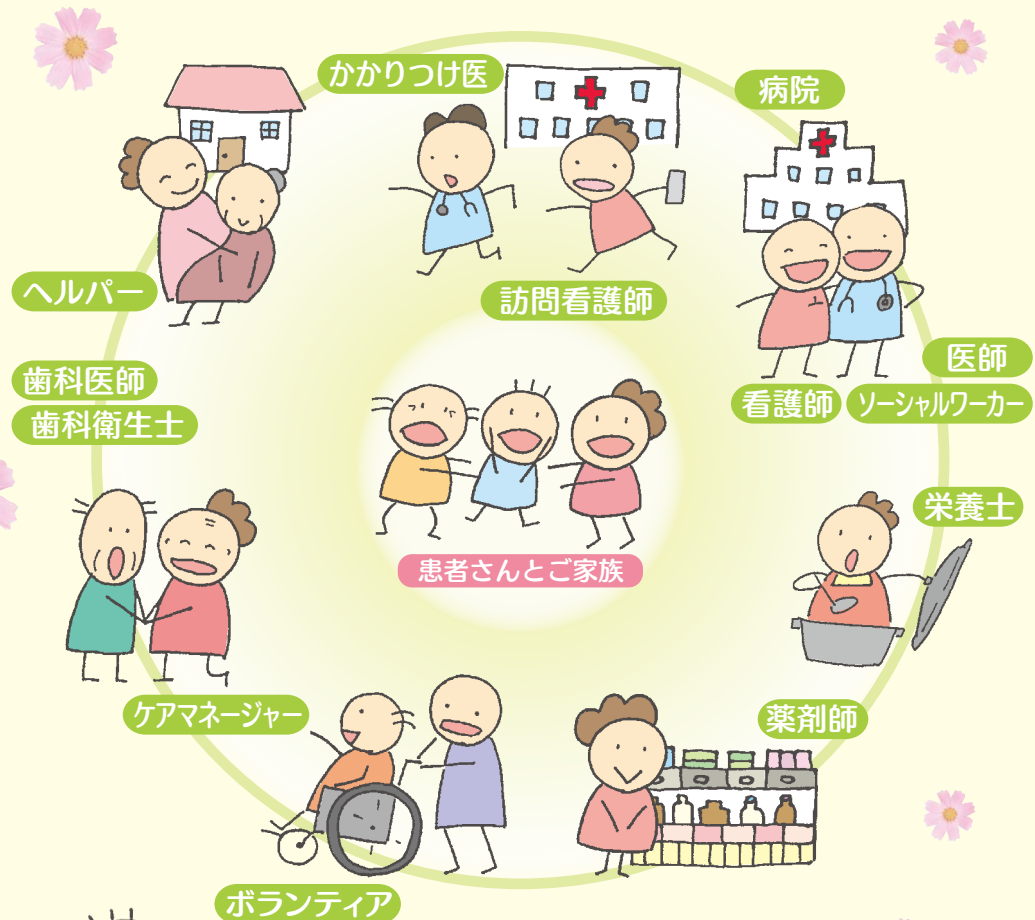


■介護が必要になった場合 介護を受けたいところ



※日常生活圏域ニーズ調査(臼杵市第5期介護事業計画)

あなたの在宅医療を支える人たち



【相談窓口】

○在宅医療・福祉に関する相談
 臼杵市医師会立コスモス病院
 地域医療福祉連携室 ☎0972-62-5883

○介護や高齢者福祉に関する総合相談
 臼杵市医師会地域包括支援センターコスモス
 ☎0972-63-6250